

# 電子で菌が寄り付かない バイオセラミックス

## 人類を救済するコロナウイルス対策 抗菌技術開発

平成12年2月2日～1m足らずの観葉植物に特殊酵素を希釈して毎日朝与えた。サロンに置いた観葉植物は、太陽光線も無く細胞を酵素活性して幹は太く、葉は大きく、天井設置したエアコンの中に入りぐんぐん3日に伸びエアコンに突入した。

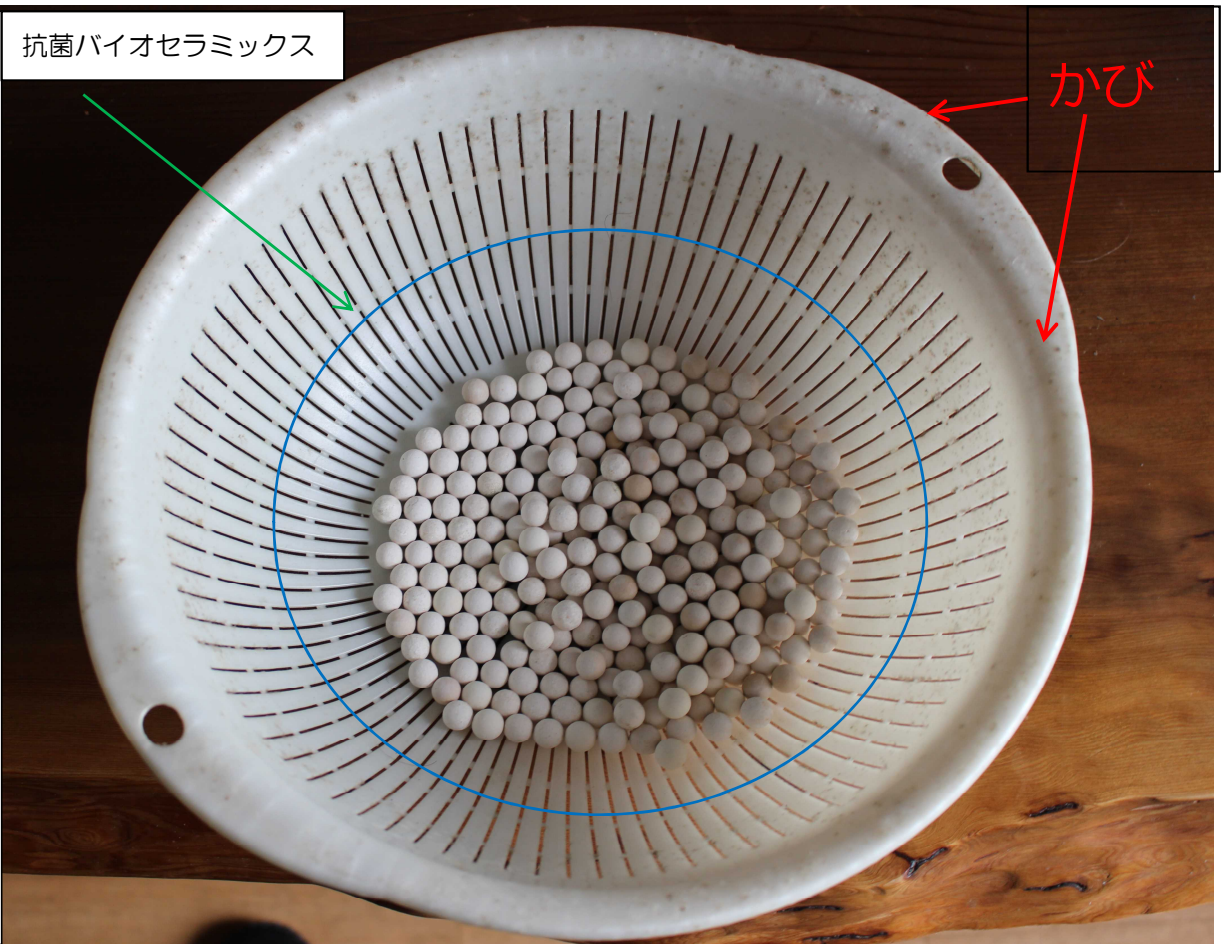
【夏 10℃冷風】／【冬 50℃温風】…過酷な環境にも耐えて3年半年枯れなかった。何故不思議に思い葉を触ると。植物はネバネバの液を放出エアコンの《冷風。温風》から己の細胞を守る『治癒力・免疫力』を持ち己の細胞を守っていた。過酷な環境に耐える植物は、地球を守り人類を守り「生物模擬模範バイオミオテックス」人類を救済する《術》偶然に発見した。

植物の治癒力理論。熱中症に耐える植物治癒力（もはん）酵素を粘土に練り込み、1200℃高温で焼成陶器状の1cm球バイオセラミックスが誕生した。水質改善能力は、（汚水3333坪）ドロドロの汚水にセラミックス投入！電子の働きで5時間～水の構造が変わり。悪臭分解。水質環境浄化技術で半年後～水が甦り水質改善。バイオ技術発見は、人類がもしも植物（免疫力もはん力）持つ事が出来るなら、血液が汚れず。生活習慣病改善。癌に成らない体質改善。根本治癒技術が完成

マンション住居は、冬になると結露が発生。部屋はカビだらけで衣類。下駄箱…カビが湧いた。偶然浴槽付近に置いていたバイオセラを見るとボールの淵上にはカビが付着。下のセラミックスにはカビが生えず驚異の抗菌力を発見。セラに接触させた電子含有（蘇る水）暮らしは、人類の酸化から守り、風邪・花粉症にはならず食の酸化から守り。快適な住居が誕生しました。医療費削減！老化を若く美しく健康に導く方法は、高度高機能な植物治癒力（蘇る水）を、家庭・オフィス会社の暮らしに取り入れる事で、生活習慣病は消え。医療費ゼロ円夢の住宅が作れます。医学や薬では、病は治す事は出来ないのです。厚生労働省の医療費削減は、食と水の改善が一番重要と考えています。バイオ技術住宅は多くの方々に支持されます。

植物治癒力持つ。開発したセラミックスから電子を放出しています。映像を良く見ると、ボールの上の周りにカビが来っていますが、セラミックス入れた底面は、カビが寄り付かっています。風邪をひきにくい理由は、セラミックスで作った《蘇る水》生活で、風邪・花粉症に、成らない技術

抗菌バイオセラミックス



かび